

1. 沿革

明治 35 年 4 月	県警察部に衛生試験室、細菌検査室を設置
昭和 25 年 7 月	衛生部医務課所管のもとに「島根県立衛生研究所」を設置（庶務課、細菌検査科、理化学試験科）
昭和 34 年 6 月	松江市北堀町に独立庁舎を設置（既設建造物を買収改築）
昭和 36 年 8 月	庶務係が庶務課に改称
昭和 38 年 8 月	庶務課が総務課に改称
昭和 43 年 9 月	松江市大輪町に松江衛生合同庁舎が竣工し、同庁舎に移転
昭和 44 年 8 月	細菌検査科、理化学試験科を廃止し、微生物科、生活環境科並びに公害科を設置
昭和 45 年 8 月	微生物科、生活環境科、公害科の 3 科を廃止し、細菌科、ウイルス科、食品科、公害科並びに放射能科を設置
昭和 47 年 8 月	「島根県立衛生研究所」を「島根県立衛生公害研究所」に改称 公害科を環境公害科に改称
昭和 51 年 9 月	松江市西浜佐陀町 582 番地 1 の新庁舎へ移転
昭和 57 年 4 月	環境公害科を廃止し、大気科及び水質科を設置
昭和 59 年 4 月	細菌科、ウイルス科を廃止し、微生物科を設置
平成 10 年 4 月	企画調整・GLP 担当を配置
平成 12 年 4 月	「島根県立衛生公害研究所」を「島根県立保健環境科学研究所」に改称 企画調整・GLP 担当を企画調整担当、GLP 担当に分離 保健科学部、環境科学部、原子力環境センターを設置 微生物科を感染症疫学科に、食品科を生活科学科に、大気科を大気環境科に、水質科を水環境科に改称
平成 15 年 3 月	原子力環境センターが竣工し移転
平成 15 年 4 月	企画調整、GLP 担当を企画調整・GLP 担当と保健情報研修担当に再編
平成 16 年 4 月	フラット化・グループ化により各科を各グループに改称 総務課は総務企画情報グループに改称
平成 17 年 4 月	感染症疫学グループを廃止し、細菌グループ、ウイルスグループを設置
平成 19 年 4 月	生活科学グループを廃止し、食品化学スタッフを設置 放射能グループを廃止し、原子力環境センターに配置
平成 21 年 4 月	「島根県立保健環境科学研究所」を「島根県保健環境科学研究所」に改称
平成 22 年 4 月	食品化学スタッフを廃止し、業務を細菌グループに移管
平成 24 年 4 月	総務企画部を設置、原子力環境センターは原子力安全対策課に移管
平成 25 年 4 月	各グループを各科（課）に改称
平成 30 年 4 月	総務企画情報課を廃止し、総務企画課、健康福祉情報課を設置

2. 施設

2.1 位置

松江市西浜佐陀町 582 番地 1	郵便番号	690-0122
北緯 35.4720°	電話	0852-36-8181 ~ 8188
東経 133.0158°	F A X	0852-36-8171
	E-mail	hokanken@pref.shimane.lg.jp
	Homepage	https://www.pref.shimane.lg.jp/admin/pref/chosa/hokanken/

2.2 敷地と建物

敷地	9,771.07 m ²	建物 延面積	4,958.80 m ²
起工	昭和 50 年 3 月	竣工	昭和 51 年 9 月

2. 3 部門別内訳

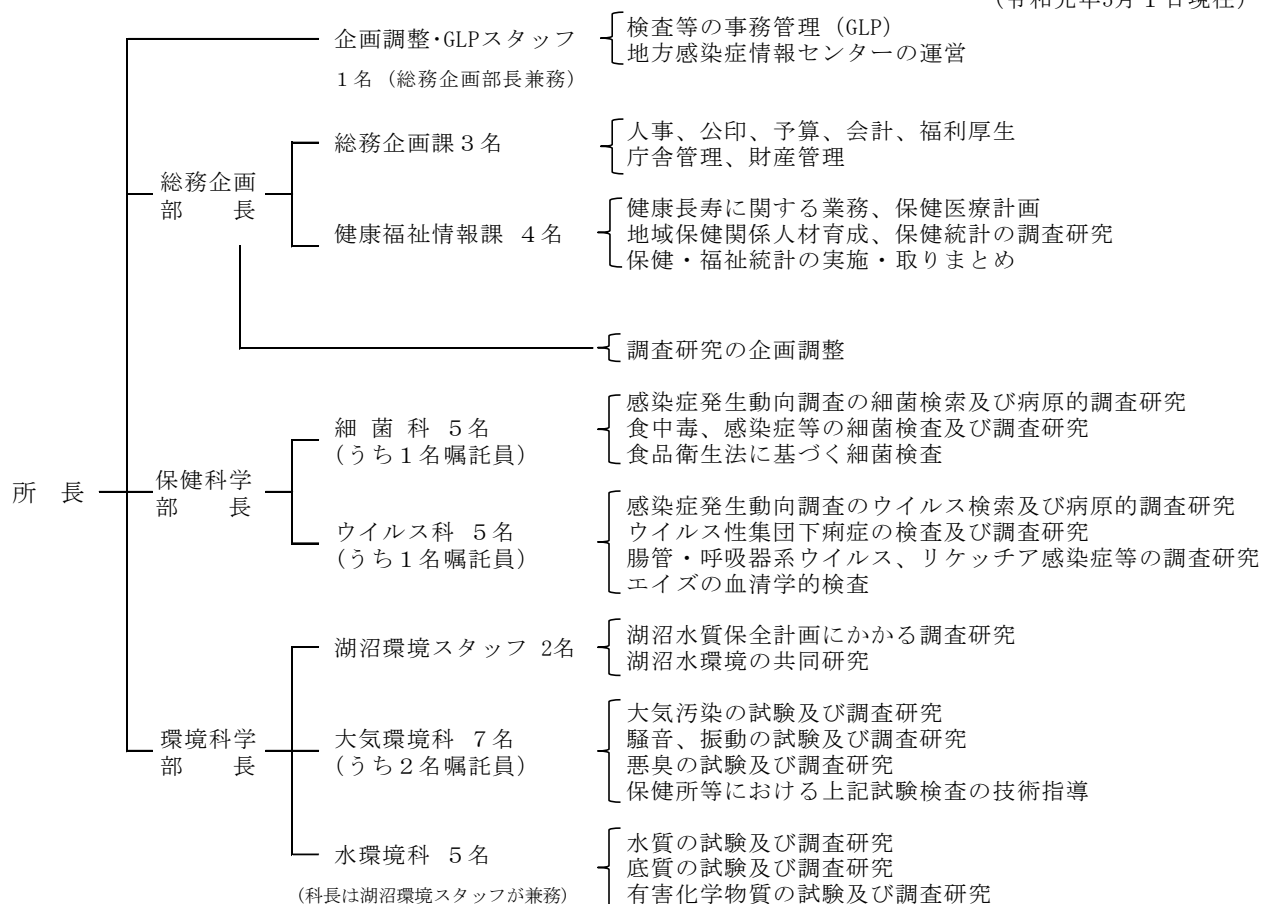
(平成31年4月1日現在)

階	室名	面積(m ²)	階	室名	面積(m ²)	階	室名	面積(m ²)	
1階	環境解析室	45.00	4階	Q F T 検査室	45.00	別棟	機械室	114.00	
	水質観測器材室	45.00		理化学第一実験室	90.00		変電室	38.00	
	環境科学実験室1	90.00		理化学第二実験室	45.00		管理室	15.00	
	環境科学実験室2	30.00		細菌科研究員室	45.00		非常用発電室	30.00	
	倉庫	17.50		遺伝子実験室④	22.50		原子力防災資材庫	45.00	
	大気観測器材室	25.00		遺伝子実験室①～③	90.00		監視制御室	30.00	
	空調機械室	20.00		G L P 細菌検査室	67.50		野外調査機器室	20.00	
	資料保管室	45.00		実験準備室	15.00		兎・モルモット飼育室	30.00	
	試料冷蔵保管室	15.00		プランクトン実験室	15.00		動物実験室	15.00	
	廊下その他	118.00		ガスクロ測定室	30.00		マウス飼育室	15.00	
	検体保管庫	4.55		天秤室	12.50		空調機械室	10.00	
					原子吸光室		17.50	緬羊舎	12.00
	2階	所長室		45.00			空調機械室	25.00	ニワトリ・ガチョウ舎
総務企画部事務室		90.00		金属類分析室	30.00	ボンベ室	28.00		
研修室		90.00		暗器分析室	15.00	廊下その他	52.00		
会議室		45.00		機器分析室	45.00	(別棟計)	460.00		
情報管理室		33.75		薬品庫	15.00	独立棟	危険物庫	25.00	
小会議室		45.00		廊下その他	86.00		特殊排水処理施設	248.58	
図書室		90.00	5階	保管室	15.00	(独立棟計)	273.58		
警備員室		15.00			細菌実験室	135.00			
ロッカー室		30.00			病原体実験室	30.00			
コピー室		15.00			ウイルス科研究員室	45.00			
空調機械室		25.00			蛍光抗体室	15.00			
休養室		30.00			ウイルス検査室	75.00			
部長・G L P 室		30.00			ウイルス実験室	45.00			
廊下その他	226.25			第一無菌室	22.50				
				第二無菌室	22.50				
3階	水質第一実験室	90.00			滅菌室	30.00			
	水質第二実験室	90.00			洗浄室	30.00			
	水環境科研究員室	45.00			恒温室	15.00			
	試料調製室	45.00			電子顕微鏡室	15.00			
	有機塩素分析室	15.00		動物実験室	15.00				
	調査準備室	15.00		空調機械室	25.00				
	天秤室	12.50		冷凍室	15.00				
	栄養塩分析室	17.50		冷蔵室	15.00				
	空調機械室	25.00		空調冷凍機械室	30.00				
	湯沸室	5.00		安全実験室	45.00				
	大気実験室	90.00		廊下その他	179.30				
	大気機器分析室2	45.00	屋階	空調機械室	25.00				
	大気環境科研究員室	45.00		倉庫	5.00				
大気機器分析室1	30.00		廊下その他	70.77					
大気監視室	60.00	塔屋	E V 機械室	22.40					
廊下その他	186.00		その他	26.14					
			(本棟計)	4,225.22					

3. 機 構

3. 1 組織と分掌

(令和元年5月1日現在)



3. 2 配置人員

(令和元年5月1日現在)

職 名	所 長	部 長	企画調整 ・ G L P	総務 企画課	健康福祉 情報課	細菌科	ウイ ルス科	湖沼環 境スタッフ	大 気 環境科	水環境 科	計
技術系職員	部長	3									3
	医療調整監		(*1)								0
	調整監							1			1
	科(課)長				1	1	1		1	(*1)	4
	専門研究員					1					1
	主任保健師					1					1
事務系職員	主任研究員						3	1	1	2	7
	研究員					2			2	2	6
	技 師					1					1
	所 長	1									1
嘱 託	課 長										1
	企 主				1						1
	画 員				2						2
合 計	1	3	1	3	4	5	5	2	6	4	34

(注) (*) は兼務者で、合計に含まない

3.3 業務分担

(令和元年5月1日現在)

部 署	職 名	氏 名	分 掌 事 務
企画調整・GLP	所 長	近藤 一幸	所内業務の総括
	医療調整監	柳樂 真佐実	GLP業務、感染症情報センターの運営
総務企画部	嘱 託	景山 清一	感染症情報センター業務
	部 長	柳樂 真佐実	部内業務の総括、人事・職員の服務、調査研究の企画調整・運営、職務発明審査
総務企画課	課 長	小浜 隆志	課内業務の総括、安全衛生推進、所内企画調整会議運営、情報セキュリティ
	企 画 員	吉野 明実	予算、収入・支出事務、給与、福利厚生事務、庁舎管理
健康福祉情報課	企 画 員	池田 誠	庁舎管理、県有財産管理、総合防災情報システム管理、文部科学省科学研究費助成事業
	課 長	岩谷 直子	課内業務の総括、保健医療計画、健康長寿しまね、健やか親子しまねの評価・研究
保健科学部	主任保健師	藤谷 明子	地域保健関係人材育成、保健医療計画、健康指標モニタリング強化事業
	技 師	三島 裕子	保健医療計画、健康指標モニタリング強化事業、健やか親子しまね、脳卒中対策
細菌科	主 事	三浦 彰久	衛生行政報告例、地域保健・健康増進事業報告、患者調査、受療行動調査
	部 長	和田 美江子	部内業務の総括
ウイルス科	科 長	川瀬 遵	科内業務の総括、技術指導、GLP、感染症等の検査事務及び管理
	専門研究員	村上 佳子	食中毒・感染症等の微生物検査及び調査研究、食品衛生法に基づく細菌検査
ウイルス科	研 究 員	酒井 智健	食中毒・感染症等の微生物検査及び調査研究、結核検査、感染症発生動向調査
	研 究 員	小谷 麻祐子	食中毒・感染症等の微生物検査及び調査研究、薬剤耐性菌、環境水の細菌検査
ウイルス科	嘱 託	保科 健	食中毒・感染症等の微生物検査及び調査研究
	科 長	三田 哲朗	科内業務の総括、技術指導、感染症の検査事務及び管理、物品・毒劇物取扱主任事務
環境科学部	主任研究員	福岡 藍子	感染症発生動向調査のウイルス検索、食中毒・感染症等の検査及び調査研究
	主任研究員	藤澤 直輝	感染症発生動向調査のウイルス検索、感染症流行予測調査、ダニ媒介感染症の検査
湖沼環境スタッフ	主任研究員	辰己 智香	感染症発生動向調査のウイルス検索、麻しん・風しん検査
	嘱 託	平林 チェミ	試験検査業務補助
大気環境科	部 長	神門 利之	部内業務の総括、環境マネジメントシステム運用
	調整 監	織田 雅浩	湖沼環境の総合調整
水環境科	主任研究員	神谷 宏	湖沼研究の外部機関との連携、科研費
	科 長	藤原 誠	科内業務の総括、技術指導、大気汚染緊急対策
水環境科	主任研究員	金津 雅紀	大気環境監視、PM2.5、酸性雨測定、有害大気汚染物質調査
	研 究 員	園山 隼人	大気環境監視、PM2.5、有害大気汚染物質調査、航空機騒音監視調査
水環境科	研 究 員	小原 幸敏	大気環境監視、PM2.5、有害大気汚染物質調査、アスベスト調査
	嘱 託	後藤 宗彦	PM2.5、有害大気汚染物質調査
水環境科	嘱 託	園山 孝	有害大気及び大気環境測定所のデータ管理
	科 長	織田 雅浩	科内業務の総括、技術指導、水質事故等の危機管理
水環境科	主任研究員	野尻 由香里	植物プランクトン、薬品管理
	主任研究員	吉原 司	事業場排水水質検査、地下水調査、難分解性有機物
水環境科	研 究 員	加藤 季晋	公共用水域の水質環境基準監視、アオコ、栄養塩
	研 究 員	山根 馨太	宍道湖・中海の水質環境基準監視、海岸漂着物の検査

3.4 人事記録

(転 入)

(転 出)

年月日	職 名	氏 名	年月日	職 名	氏 名	
31.4.1	所長	近藤 一幸	31.4.1	所長	柳 俊徳	退職
31.4.1	総務企画部長	柳樂 真佐実	31.4.1	総務企画部長	糸川 浩司	隠岐保健所
31.4.1	保健科学部長	和田 美江子	31.3.31	保健科学部長	熱田 純子	退職
31.4.1	調整監	織田 雅浩	31.4.1	水環境科長	長岡 克朗	浜田保健所
31.4.1	健康福祉情報課長	岩谷 直子	31.4.1	保健情報係長	坂 秀子	健康推進課
31.4.1	主事	三浦 彰久	31.3.31	臨床検査主任	滝葉 優子	退職
31.4.1	研究員	小原 幸敏	31.4.1	主任研究員	佐藤 嵩拓	企業局東部事務所
			31.3.31	研究員	山田 直子	退職

4. 決 算

4. 1 令和元（平成31）年度歳入

単位：円

科 目		収 入 済 額	備 考
款・項・目	節		
使用料及び手数料		107,360	
使 用 料		107,360	
総 務 使 用 料		107,360	
	財 産 使 用 料	107,360	電柱敷地使用料ほか
諸 収 入		613,177	
雑 入		613,177	
雑 入		613,177	
	総 務 雑 入	12,192	
	衛 生 雑 入	600,985	科学研究費助成事業費ほか
財 産 収 入		109,921	
財 産 運 用 収 入		81,321	
財 産 貸 付 収 入		81,321	
	行 政 財 産 貸 付 収 入	81,321	建物貸付料(自販機)ほか
財 産 売 払 収 入		28,600	
物 品 売 払 収 入		28,600	
	物 品 売 払 収 入	28,600	不用物品売却収入
合 計		830,458	

4. 2 令和元（平成31）年度歳出

単位：円

科 目		支 出 済 額	備 考
款・項・目	節		
総 務 費		5,074,491	
総 務 管 理 費		5,074,491	
一 般 管 理 費		363,170	
	旅 費	363,170	
人 事 管 理 費		4,711,321	
	報 酬 費	2,771,610	
	共 済 費	594,021	
	賃 金 費	1,345,510	
	旅 費	180	
農 林 水 産 業 費		77,980	
畜 産 業 費		77,980	
家 畜 保 健 衛 生 費		77,980	
	旅 費	77,980	
衛 生 費		140,305,403	
公 衆 衛 生 費		94,515,247	
公 衆 衛 生 総 務 費		356,467	
	旅 費	146,870	
	需 用 費	193,490	
	役 務 費	16,107	
結 核 対 策 費		604,108	
	旅 費	7,210	
	需 用 費	596,898	
予 防 費		33,657,933	
	報 償 費	175,100	
	旅 費	847,351	
	需 用 費	10,186,923	
	役 務 費	838,950	
	委 託 料	1,056,210	
	使 用 料 及 び 賃 借 料	44,599	
	備 品 購 入 費	20,468,800	
	負 担 金 補 助 及 び 交 付 金	40,000	

保健環境科学研究所費		59,896,739	
	報	1,743,200	(1)維持管理費
	共	277,491	(2)調査研究費
	報	61,800	(3)施設設備整備費
	旅	1,555,548	
	需	24,110,350	
	役	745,630	
	委	21,135,135	
	使	583,084	
	備	9,543,461	
	負	141,040	
環境衛生費		2,899,492	
環境衛生総務費		160,383	
	旅	41,420	
	使	118,963	
食品衛生費		2,739,109	
	需	2,578,109	
	役	161,000	
医薬費		3,529,656	
医		3,529,656	
	共	56	
	賃	334,600	
	需	24,000	
	使	50,000	
	備	3,121,000	
環境費		39,361,008	
環境保全費		39,361,008	
	報	3,681,480	(1)大気環境監視
	共	1,057,892	(2)水質環境監視
	賃	3,333,000	
	報	267,800	
	旅	1,230,275	
	需	15,451,636	
	役	620,708	
	委	10,803,548	
	使	540,799	
	備	2,249,570	
	負	124,300	
合	計	145,457,874	

5. 新規購入備品

5.1 機器

(単位：円)

品名	形式	数量	価格
卓上小型振とう機	Shake-LR タイテック	2	280,800
人工気象器	LH-241PFDT-S	1	1,150,200
振とう機(ダブルシェイカー)	NR-30 タイテック	2	523,800
全有機体炭素分析システム	SHIMADZU TOC-L	1	5,616,000
純水製造装置	Millipore Simplicity UV S-KIT	1	405,108
インキュベーター	FMU-1331 低温インキュベーター130L 福島工業	1	286,200
小型メモリー光量子計	DEFI2-L DEFI2-IF	1	162,000
冷蔵庫	HR=150AT ホシザキ電機	1	434,500
調査研究用ノートパソコン	FMVA6401RP 富士通	1	157,300
多項目水質計	Minisonde5 s/368447	1	1,596,353
微量高速遠心機	himac16000rpm	2	2,912,800
安全キャビネット	傾斜型安全キャビネットクラスII A2 日本エアーテック	1	1,540,000
薬品棚(セフティキャビネット)	SU-3LE	1	225,500
シリコカンキャニスター	GL-Scan 6L	2	248,600
カターブ・1/3カターブ実時間分析プログラム	NX-42RT リオン	1	159,500
バイオメディカルフリーザー	MDF-MU539-PJ P H C	1	363,000
調査研究用デスクトップパソコン	8EN93PA#ABJ H P	1	132,770
全自動核酸抽出機	magLEAD 12gC プレシジョンシステムサイエンス	2	4,356,000
リアルタイムPCRシステム	7500Fast Applied Biosystems	2	13,200,000
スクラパー搭載型ドラフトチャンバー	DFC55-VC18-AA0T、DFC16-KC18-AA2T ダルトン	5	27,500,000

※ 10万円以上について記載

5.2 図書(備品)

地域保健関係法令実務便覧	ISO環境マネジメントチェックリスト環境保全基準
食品衛生関係法規集	廃棄物処理・リサイクルの手続きマニュアル
食品表示関係法規集	廃棄物処理の手引き
獣医公衆衛生法規集	Q&A 廃棄物・リサイクル トラブル解決の手引き
公害JIS要覧	環境キーワード事典
化学物質 規制・管理実務便覧	食品表示関係法規集

5.3 学術雑誌

公衆衛生情報	環境技術
地域保健	分析化学
日本公衆衛生雑誌	ぶんせき
保健師ジャーナル	におい・かおり環境学会誌
保健衛生ニュース	日本音響学会誌
公衆衛生	陸水学雑誌
臨床と微生物	

6. 行 事

6. 1 学会・研究会

年 月 日	名 称	開催地	出席者
【健康福祉情報課】			
R1. 7. 9	*第60回島根県保健福祉環境研究発表会	松江市	三島ほか
【細菌科】			
R1. 7. 9	*第60回島根県保健福祉環境研究発表会	松江市	川瀬（誌上発表）
R1. 7. 10 ~11	衛生微生物協議会第40回研究会	熊本市	小谷、三田
R1. 8. 1	*令和元年度島根県獣医学会	松江市	川瀬、小谷
R1. 9. 10 ~12	*第162回日本獣医学会学術集会	茨城県	酒井
R1. 9. 6	全国公衆衛生獣医師協議会 令和元年度全国大会総会及び 研修・調査研究発表会・功労者表彰	東京都	川瀬
R1. 10. 19 ~20	*令和元年度獣医学術中国地区学会	松江市	川瀬、小谷
R1. 11. 14 ~15	腸管出血性大腸菌感染症研究会	松山市	小谷
R1. 11. 28 ~29	*第40回日本食品微生物学会学術総会	東京都	川瀬
R2. 2. 7 ~9	*令和元年度日本獣医師会獣医学術年次大会	東京都	川瀬
【ウイルス科】			
R1. 6. 1 ~2	*第27回SADI	上天草市	藤澤
R1. 9. 14 ~15	*第2回SFTS研究会	東京都	藤澤
H31. 1. 11 ~12	第26回リケッチャ研究会発表会	大津市	藤澤
【大気環境科】			
R1. 7. 9	*第60回島根県保健福祉環境研究発表会	松江市	藤原、金津
R1. 9. 18 ~20	*第60回大気環境学会年会	東京都	藤原、金津、小原
R1. 11. 14 ~15	*第46回環境保全・公害防止研究発表会	津市	園山
【水環境科】			
R1. 7. 9	*第59回島根県保健福祉環境研究発表会	松江市	加藤
R1. 8. 23	*第65回中国地区公衆衛生学会	岡山市	加藤
R1. 9. 5 ~6	*第22回日本水環境学会シンポジウム	札幌市	神谷、加藤
R1. 9. 19 ~21	第30回廃棄物資源循環学会研究発表会	仙台市	織田、吉原
R1. 9. 27 ~30	*日本陸水学会第84回大会	金沢市	加藤、引野
R1. 11. 14 ~15	*第46回環境保全・公害防止研究発表会	津市	神門
R2. 1. 22 ~23	全国都市清掃研究・事例発表会	豊橋市	織田
R2. 3. 16 ~17	*第54回日本水環境学会	盛岡市	加藤、引野
R2. 3. 26 ~28	*日本藻類学会第44回大会	(誌上)	加藤

(注) *は当所研究員が発表した会

6. 2 研修会（企画・実施・協力する研修会）

	研修名	対象者	受講者数	実施場所	講師
【健康福祉情報課】					
R1. 6. 4	新任保健師等指導者（プリセプター）研修	新任保健師・栄養士等のプリセプター及び保健所等保健指導担当者	26名	松江市	岩谷、藤谷、三島
R1. 6. 19	第1回健康課題施策化研修会	市町村・県に勤務し、①中堅的立場にある保健師等、②キャリアレベルA-3, A-4の能力獲得を目指す個人またはチーム	7名	松江市	岩谷、藤谷、三島
R1. 7. 18	統括保健師等研修【前期】	市町村、県・保健所に勤務する①統括、次期統括保健師、②自治体内で保健師のとりまとめ役の保健師	19名	松江市	岩谷、藤谷、三島
R1. 7. 22 ~23	新任保健師等研修会【前期】	市町村・県に採用された1年目の保健師・管理栄養士	24名	松江市	岩谷、藤谷、三島
R1. 8. 8	第2回健康課題施策化研修会	市町村・県に勤務し、①中堅的立場にある保健師等、②キャリアレベルA-3, A-4の能力獲得を目指す個人またはチーム	7名	松江市	岩谷、藤谷、三島
R1. 9. 3 ~4	中国四国ブロック保健師等研修会（島根県会場）	中国四国ブロックの県、保健所設置市及び市町村に勤務する保健師等	延335名	松江市	藤谷
R1. 10. 31	中堅期フォローアップ研修	市町村・県に勤務し、①中堅的立場にある保健師等	53名	松江市	岩谷、藤谷、三島
R2. 1. 16 ~17	新任保健師等研修会【後期】	市町村・県に採用された3年目までの保健師・栄養士・歯科衛生士	61名	松江市	岩谷、藤谷、三島
R2. 1. 20	統括保健師等研修【後期】	市町村、県・保健所に勤務する①統括、次期統括保健師、②自治体内で保健師のとりまとめ役の保健師	15名	松江市	岩谷、藤谷、三島
R2. 2. 13	第3回健康課題施策化研修会	市町村・県に勤務し、①中堅的立場にある保健師等、②キャリアレベルA-3, A-4の能力獲得を目指す個人またはチーム	7名	松江市	岩谷、藤谷、三島
R2. 2. 23	中堅期・管理期保健師研修	市町村・県に勤務し、中堅期・管理期の保健師等	69名	松江市	岩谷、藤谷、三島
【細菌科】					
R1. 5. 31	令和元年度新規結核担当者研修会	保健所新規結核担当者	23名	松江市	柳楽、川瀬
R1. 8. 20	獣医科学生職場体験	獣医科学生	3名	当所	近藤、柳楽、川瀬、三田
R1. 8. 27	獣医科学生職場体験	獣医科学生	4名	当所	近藤、柳楽、川瀬、三田
R1. 9. 3	獣医科学生職場体験	獣医科学生	4名	当所	近藤、柳楽、川瀬、三田
R1. 9. 29	島根県感染症対策セミナー	医療関係者、医師、行政担当者など	—	出雲市	川瀬
R1. 10. 31 ~11. 1	島根県動物取扱責任者研修	動物取扱業者など	—	松江市など	川瀬

6.3 所内関係

年 月 日	内 容	出 席 者
R1.8.7	<p>〔1. 保健環境科学研究所調査研究課題等検討委員会〕 所内調査研究課題等検討委員会 (新規課題 5題、終了報告 1題、継続 1題)</p>	企画調整会議メンバー 本庁関係課GL
R1.8.27	<p>外部評価委員会 (新規課題 5題、終了報告 5題、継続 1題)</p>	健康福祉部長、環境生活部 次長、外部評価委員外
R2.1.29	<p>〔2. 安全衛生委員会〕 休暇取得状況、時間外勤務状況、定期健康診断受診状況、職場の 安全衛生点検</p>	委員11名

7. 検査件数

検査項目		依頼によるもの				依頼によらないもの
		住民	保健所	保健所以外の行政機関	その他 (医療機関、学校、事業所等)	
結核	分離・同定・検出		14			
	核酸検査		34	4		6
	Q F T 検査					
	化学療法剤に対する耐性検査					
性病	梅毒					
	その他					
ウイルス ・ ア等検査	分離・同定・検出	ウイルス	265	644	884	
		リケッチア			89	
		クラミジア・マイコプラズマ				
	抗体検査	ウイルス				
		リケッチア			24	
		クラミジア・マイコプラズマ				
病原微生物の動物試験						
原 寄 生 虫 ・ 等	原虫					
	寄生虫		28			
	そ族・節足動物					
	真菌・その他					
食 中 毒	病原微生物検査	細菌	67	36		
		ウイルス	56	52		
		核酸検査	138	21		
	理化学的検査					
	動物を用いる検査					
	その他					
臨 床 検 査	血液検査（血液一般検査）					
	血清等検査	エイズ（HIV）検査				
		H B s 抗原、抗体検査				
		その他				
	生化学検査	先天性代謝異常検査				
		その他				
	尿検査	尿一般				
		神経芽細胞腫				
		その他				
	アレルギー検査（抗原検査・抗体検査）					
その他						
食 品 等 検 査	微生物学的検査		58	48		40
	理化学的検査（残留農薬・食品添加物等）					
	動物を用いる検査					
	その他					
細 菌 上 記 以 外 検 査	分離・同定・検出		32	26	9	1,268
	核酸検査		34	12	9	1,220
	抗体検査		6	3	1	111
	化学療法剤に対する耐性検査		32	12	2	130

7. 検査件数（続き）

検査項目		依頼によるもの				依頼によらないもの
		住民	保健所	保健所以外の行政機関	その他 (医療機関、学校、事業所等)	
医薬品・家庭用品	医薬品					
	薬部外品					
	化粧品					
	医療機器					
	毒劇物					
	家庭用品					
その他						
栄養関係検査						
水道等水質検査	水道原水	細菌学的検査				
		理化学的検査				
		生物学的検査				
	飲用水	細菌学的検査				
		理化学的検査				
	利用水等 (プール水等を含む)	細菌学的検査				
理化学的検査						
廃棄物関係検査	一般廃棄物	細菌学的検査				
		理化学的検査				
		生物学的検査				
	産業廃棄物	細菌学的検査				
		理化学的検査				
		生物学的検査				
環境・公害関係検査	大気検査	SO ₂ ・NO ₂ ・OX等		6,222		
		浮遊粒子状物質		9,533		
		降下煤塵				
		有害化学物質・重金属等	60	636		
		酸性雨		1,124		
		その他		1,231		2,398
	水質検査	公共用水域	218	144		342
		工場・事業場排水	124			
		浄化槽放流水				
		その他				
	騒音・振動					
	悪臭検査					
	土壌・底質検査					
	環境生物検査	藻類・プランクトン・魚介類				
その他						
一般室内環境						
その他						
放射能	環境試料（雨水・空気・土壌等）					
	食品					
	その他					
温泉（鉱泉）泉質検査						
その他						
計		0	1,166	19,748	1,018	5,515

8. 発表業績

8. 1 誌上発表

題名	著者	雑誌名
島根県内の廃棄物最終処分場の安定化に関する調査研究	織田雅浩、神門利之	(公社)全国都市清掃会議 都市清掃第73巻第353号

8. 2 学会・研究会発表

年月日	題名	発表者	学会名	掲載誌名
【健康福祉情報課】				
R1. 7. 9	島根県における脳卒中発症者の状況について～健康寿命延伸を目指して～	三島 裕子	第60回島根県保健福祉環境研究発表会	
【細菌科】				
R1. 7. 9	同一由来株でベロ毒素産生能の異なる腸管出血性大腸菌0157が分離された集団感染事例	川瀬 遵	第60回島根県保健福祉環境研究発表会 (誌上発表)	
R1. 8. 1	腸管出血性大腸菌0157のIS629プロファイルデータに基づく系統樹解析とstx2産生力価の比較	川瀬 遵	令和元年度島根県獣医学会	
R1. 8. 1	同一由来株でベロ毒素産生能の異なる腸管出血性大腸菌0157が分離された集団感染事例	小谷麻祐子	令和元年度島根県獣医学会	
R1. 9. 10 ～12	島根県におけるネコ及び野生動物の <i>Corynebacterium ulcerans</i> 保菌調査	酒井 智健	第162回日本獣医学会学術集会	
R1. 10. 19 ～20	腸管出血性大腸菌0157のIS629プロファイルデータに基づく系統樹解析とstx2産生力価の比較	川瀬 遵	令和元年度獣医学術中国地区学会	
R1. 10. 19 ～20	同一由来株でベロ毒素産生能の異なる腸管出血性大腸菌0157が分離された集団感染事例	小谷麻祐子	令和元年度獣医学術中国地区学会	
R1. 11. 28 ～29	IS629分布データの系統樹解析に基づくクラスター間の病原性評価とSTEC 0157のClade分類	川瀬 遵	第40回日本食品微生物学会学術総会	
R2. 2. 7 ～9	腸管出血性大腸菌0157のIS629プロファイルデータに基づく系統樹解析とstx2産生力価の比較	川瀬 遵	令和元年度日本獣医師会獣医学術年次大会	
【ウイルス科】				
R1. 9. 14 ～15	島根県内のアライグマにおけるSFTSウイルス保有調査	藤澤 直輝	第2回SFTS研究会	
R2. 1. 31 ～2. 2	島根県内で地域的に流行するCTX-M-27産生大腸菌0g6:ST73の解析	福間 藍子	第31回日本臨床微生物学会	

年月日	題 名	発表者	学会名	掲載誌名
【大気環境科】				
R1. 7. 9	隠岐及び松江におけるPM2.5濃度の推移	金津 雅紀	第60回島根県保健福祉環境研究発表会	抄録集 p. 57-58
R1. 7. 9	島根県における光化学オキシダント濃度8時間値の日最高値の年間99パーセントタイル値について	藤原 誠	第60回島根県保健福祉環境研究発表会	抄録集 p. 59-60
R1. 8. 23	島根県における光化学オキシダント濃度8時間値の日最高値の年間99パーセントタイル値について	藤原 誠	第65回中国地区公衆衛生学会	
R1. 9. 18 ～20	島根県における光化学オキシダント濃度の経年変動	藤原 誠	第60回大気環境学会年会	講演要旨集 p. 291
R1. 9. 18 ～20	通年観測データからみた島根県におけるPM2.5濃度の推移	金津 雅紀	第60回大気環境学会年会	講演要旨集 p. 343
R1. 11. 14 ～15	島根県における高濃度PM2.5出現時の気象状況について	園山 隼人	第46回環境保全・公害防止研究発表会	講演要旨集 p. 34-35
【水環境科】				
R1. 7. 9	空中ドローンを用いた宍道湖における水草等の繁茂状況調査	加藤 季晋	第59回島根県保健福祉環境研究発表会	抄録集 p. 55
R1. 8. 23	空中ドローンを用いた宍道湖における水草等の繁茂状況調査	加藤 季晋	第65回中国地区公衆衛生学会	発表集 p. 127-128
R1. 9. 5 ～6	宍道湖の水草・藻類問題	神谷 宏	第22回日本水環境学会シンポジウム	講演要旨集 p. 65-66
R1. 9. 5 ～6	近年宍道湖で発生したアオコについて	加藤 季晋	第22回日本水環境学会シンポジウム	講演要旨集 p. 63-64
R1. 9. 27 ～30	汽水湖中海における夏季の亜硝酸蓄積に関する研究 ※優秀口頭発表賞	加藤 季晋	日本陸水学会 第84回金沢大会	要旨集 p. 16
R1. 9. 27 ～30	ダム湖表層におけるヒドロキシルアミンの生成に関する研究 ※優秀口頭発表賞	引野 愛子	日本陸水学会 第84回金沢大会	要旨集 p. 17
R1. 11. 14 ～15	空中ドローンを用いた島根県宍道湖における水草等の繁茂状況調査	神門 利之	第46回環境保全・公害防止研究発表会	
R2. 2. 5	宍道湖のアオコ発生予測	神谷 宏	「貯水池・湖沼の水環境問題と管理に関する現状と課題」第3回勉強会	
R2. 3. 16 ～18	UAVを用いた宍道湖における水草等の繁茂状況の把握	加藤 季晋	第54回日本水環境学会年会	講演集 p. 462
R2. 3. 16 ～18	ダム湖の表水層におけるNH ₂ OHの生成起源に関する研究	引野 愛子	第54回日本水環境学会年会	講演集 p. 196
R2. 3. 26 ～28	2017年に宍道湖で出現したAphanizomenon属の形態と増殖条件の検討	加藤 季晋	日本藻類学会第44回大会	

8. 3 令和元年度集談会

回	年月日	演 題	演 者
593	R1. 6. 27	ドローンを用いた宍道湖における水草等の繁茂状況調査 走行サーベイシステムについて ゲノム編集による新規赤色花色デルフィニウムの作出に向けた組換え体再生系の確立	神門 利之 三島 幸司 野口 慎矢
594	R1. 7. 18	祝！感染症情報センター20周年～これまでとこれから～ 腸管出血性大腸菌0157の系統解析と病原性の評価 廃棄物最終処分場の健康診断	柳楽 真佐実 川瀬 遵 吉原 司
595	R1. 8. 22	近年のB型肝炎の実態について 新型インフルエンザについて 防火管理について	三浦 彰久 三田 哲朗 佐川 竜也
596	R1. 9. 19	ハンセン病療養所に行ってみた件 県内で発生した腸管出血性大腸菌0157の珍しい事例 県内で流行する薬剤耐性菌	三島 裕子 小谷 麻祐子 福間 藍子
597	R1. 10. 17	日本脳炎抗体検査結果について ダニ媒介感染症 光化学オキシダント生成に関するVOC調査について	和田 美江子 藤澤 直輝 金津 雅紀
598	R1. 11. 21	食品中のリステリア・モノサイトゲネスの検査について 大気汚染物質と視程との関係について 本当のこと	村上 佳子 小原 幸敏 近藤 一幸
599	R2. 1. 16	2018～2019年におけるネコのコリネバクテリウム・ウルセランス保菌状況について チェックディジットって知ってますか？	酒井 智健 織田 雅浩
600	R2. 2. 20	島根県における高濃度光化学オキシダント出現時の気象状況 濁水調査について	藤原 誠 山根 馨太
601	R2. 3. 19	自動化のはなし 伝えるための資料づくり	倉橋 雅宗 岩谷 直子
602	R2. 4. 16	PM2.5の四季調査について	園山 隼人

8. 4 保環研だより

No. 160 2019年 5月

1. マダニ注意報 ～ペットもマダニ対策が必要です～
2. カルバペネム耐性腸内細菌科細菌（CRE）感染症が増加しています！
3. 島根県の酸性雨調査の状況
4. 2018年に宍道湖で発生したアオコについて
5. 島根原子力発電所周辺環境放射線モニタリング50年
6. 学会・研究会・研修会等の発表、論文・報告書発表

No. 162 2020年 1月

1. ここがポイント！インフルエンザ予防
2. チャンスは今だけ！成人男性の風しん予防接種が必要な理由
3. 降雨・降雪で変わる放射線量
4. モニ太とリングの走行サーベイシステムのひみつ
5. 学会・研究会・研修会等の発表、論文・報告書発表

No. 161 2019年 9月

1. 宍道湖の水草を調べています
2. 脳卒中を予防しよう！！
3. 目に見えない菌を侮るなかれ！
～腸管出血性大腸菌～
4. 学会・研究会・研修会等の発表、論文・報告書発表